プログレスレポート2020-2023様式

ジオパーク名：

**…….**

報告責任者：

………..

*この報告書は 25ページ以内とし、フォントサイズは、本文11ポイントを使用すること。添付書類は、個々の点について、詳細な解説を加えるために使用すること。*

*※この様式のマーカー部分は提出時には削除してください。*

A.　一般情報

|  |  |
| --- | --- |
| 面積　km2 |  |
| 人口 |  |
| 日本ジオパークとして認定された年 |  |
| 前回の現地審査日と前回審査員の名前 |  |
| 連絡先（氏名、職務上の肩書、メール） |  |
| ウェブサイト（URLを記載） |  |
| ソーシャルメディア（すべて列記） |  |

B.　提出書類一覧

 (この報告書を含め、自己評価表等添付書類一覧を記載)

C.　エリアの一体性　※エリアと境界線、国立公園等との重複を明示した地図および説明

ジオパークは一つの統合された地域です。 この項目には領域の変更も含め、ジオパークの境界線を明確に示す地図を入れてください。 （10％に満たない範囲で、領域を拡張/縮小した場合、その理由と範囲を説明し、地図を提供してください。）拡張する場合は、IGGP定款及びユネスコ世界ジオパークガイドラインに基づいて、新規申請と同じ手順に従って申請する必要があります。

D. 　前回の指摘事項に関する取組・改善点

前回の審査結果が認定・再認定か条件付き再認定かを明記してください。前回のJGC審査結果報告書で明記されている課題を全文掲載した上で、それらの課題への取組・改善点を記載してください。状況の変化を判別できる例や写真を用いて説明してもよいです。

E. 　ユネスコ世界ジオパーク基準の検証

日本ジオパークの活動は、ユネスコ世界ジオパーク基準に準拠しているので、ここでも、この基準に照らし合わせて検証する。

IGGP定款・ユネスコ世界ジオパークガイドライン試訳（<http://jgc.geopark.jp/files/20160121_01.pdf>）特にP.8-9「3.ユネスコ世界ジオパークの基準」参照。

※この欄には何も記載しなくてよいです。E1.1から記載してください。

E.1 領域

E.1.1地形地質遺産および保全

ジオパークの地質学的特徴や価値について、簡単な概要を記述してください(10行程度)。

ジオサイトの保全対策と、前回の審査以降、新たに追加されたサイトについて記述してください。

地質学的特徴と価値：

ジオサイトの保全：

新しいジオサイト：

E.1.2 境界線

ジオパークの境界線について国立公園、自然地形、行政界など、どのように定義しているか述べてください。また、境界線が、地図、チラシ、パネル、出版物などにどのように明確に示されているかを、簡潔に述べてください。

E.1.3 可視性（ビジビリティ）

ジオパークの可視性をどのように確保しているかについて説明してください。 当該地域への訪問者や地域住民に、どのように紹介、情報提供、宣伝されているかについて説明してください。（例：博物館のサイン、インフォセンターの入り口、ジオサイト解説版、入り口のドア、道路標識、教育看板、リーフレット 、出版物、ウェブサイト 、SNS、など） また、この情報が利用可能な言語数を示してください。

**E.1.4 施設・インフラ整備**

ジオパークの一般的な情報やサービスを提供する施設の質と、それらがサステイナブルツーリズム（持続可能な観光）や経済発展にどのように影響を及ぼしているか述べてください。既存の拠点施設等公共の施設、あるいは計画中の施設はありますか？

**E.1.5 情報、教育、研究**

広く一般向けにどのような情報や解説を、どのような手段を使って提供していますか？

それは、一般の人が理解しやすいものですか？

どのような教育プログラム（地質学だけでなく、自然、文化、無形遺産、資源、水、岩石、土地利用、水門地質学、鉱物、気候変動や自然災害）がありますか？

それらは斬新なものですか？

それらは誰が行いますか（大学講座、学校環境教育プログラム、職業訓練、家族・子ども向けのプログラム、など）？

パートナーは誰ですか？

地域の学校と共に活動していますか？

地球科学及び他のすべての異なる遺産の分野で、ジオパークによって、あるいはパートナーとの協力で行われた科学的研究は、どのような研究が実施されてきましたか？

E.2 その他の遺産

ユネスコ世界ジオパークの目的の一つは、地質遺産とその他の自然、文化、無形遺産とのつながりを探求し、発展させ、楽しむことです。ここでは、地質以外の自然サイト、文化的サイト、有形無形遺産サイト、その実践や価値、そしてそれらの保全状態について含めてください。そして、それら他の遺産を含めて、包括的に地質（大地の成り立ち）を解説・案内するための戦略を説明してください。

E.2.1: （地形・地質以外の）自然遺産

自然遺産の現状を分析し、その評価、解釈、促進、維持について簡潔に述べてください。その遺産が、地方、県、国、世界のレベルで評価され、登録されているか記載してください。

何らかの保護または他のユネスコのプログラム（世界遺産、生物圏保存地域）に認定されている場合は、明記してください。

E.2.2 文化遺産

文化遺産の現状を分析しその評価、解釈、促進、維持について簡潔に述べてください。その遺産が地方、県、国、国際レベルでどのように評価され、登録されているか記載してください。また、他のユネスコプログラムで認められている場合は、情報を提示してください。

E.2.3 無形遺産

無形遺産の現状を分析しその評価、解釈、促進、維持について簡潔に述べてください。その遺産が地方、県、国、国際レベルでどのように評価され、登録されているか記載してください。また、他のユネスコプログラムで認められている場合は、情報を提示してください。

E.2.4 気候変動および自然災害への関わり

気候変動および自然災害へのジオパークの取組状況について簡単に分析し記載してください。気候変化や自然災害に脅かされているサイトがありますか？その災害を軽減し対応する活動が行われていますか？

**E.3 管理運営**

ジオパークは、国内で公的に認められた組織に運営されます。この組織はふさわしい体制(財源・スタッフ)、地方と地域の公共団体も含むべきです。ジオパークには地元のステークホルダーとパートナーに同意された管理運営計画が必要です。管理運営計画はジオパークの組織と機能及び地元住民の社会的および経済的ニーズに対応し、地理的景観を保護し、文化的アイデンティティを守ります。この計画は、ジオパーク内のガバナンス、開発、コミュニケーション、保存、インフラ、財源、パートナーシップを含める総合的な計画でなければなりません。

ジオパークの財政状況と予算について概要を示し、進歩状況を分析してください。前回の認定／再認定からの、予算の改善状況をまとめてください。

ジオパークによって直接雇用されている常勤の地球科学者がいるかどうか説明してください。事務局スタッフについて、専門分野別（エンジニア、ガイド、レンジャー、科学者、管理運営者など）に従事割合も含めて表に示してください。可能であれば、ボランティア的に善意で協力しているスタッフやジオパーク組織に特化して働いていない他分野の専門家による貢献についても含め、表に示してください。管理運営組織および関連団体全体における、女性の雇用形態、役割、プレゼンス（存在）、活躍の度合いについて説明してください。

ジオパークスタッフ表:

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 名前 | 任用 | 任務 | 専門・技術 | % 時間 | 性別 |
| 1 | Xxxxxxyyyyyyyyyyy | 正社員/臨時任用 | 例：現地責任 | 例：人類学 | 例：50% | 女・男 |
| 2 |  |  |  |  |  |  |

**E.4 重複（オーバーラッピング）**

ジオパークは、一部もしくは全てにおいて、他のユネスコが認定したサイトや国立公園等と重複していますか？　重複している場合、その状態と連携状況について分析しコメントしてください。

**E.5 教育活動**

ジオパークに関連した教育活動と、今後のプロジェクトについて、進捗や成果を述べてください。環境教育分野におけるジオパーク活動の進捗、現在及び将来のプロジェクトについて分析すること（参加生徒数や学校教育におけるプログラムの数などの例示も含める。）

**E.6 ジオツーリズム**

サステイナブルツーリズム（持続可能な観光）の提供に関連する活動やプロジェクト進捗状況や成果を述べてください。

E.7 持続可能な開発とパートナーシップ

E.7.1 持続可能な開発ポリシー

地域の持続可能な開発、開発政策・戦略において、ジオパークが達成した進捗状況と効果について述べてください。持続可能な開発に関連するジオパークの今後の全体的なプロジェクトの評価について述べてください。

E.7.2 パートナーシップ

ジオパークによって構築されたパートナーシップ（提携・連携）を示し、ホテルのレストラン、ガイドなどの地元のステークホルダーとの間に、基準に基づいた正式なパートナーシップ協定があるかどうか述べてください。

ジオパークに、地域の生産品、正式なパートナーシップ協定、基準、プロモーション活動などについてのブランド戦略があるかどうか、説明してください。

ジオパークが、そういったパートナーシップを活かしてフェスティバル、フェア、ウェブサイトやリーフレットによるプロモーションなどを推進しているか述べてください。この戦略の全体的な質と可視性（使用される基準、パートナーの数など）について記述してください。

**E.7.3 地元コミュニティや先住民族の全面的かつ効果的な参加**

ジオパークの運営や発展の計画・実施に地元コミュニティや先住民族が全面的かつ効果的に参加しているか記述してください。

地元コミュニティや先住民族はどのように参画し、ジオパークはどのような行動をとっていますか。

　・意思決定における地元コミュニティや先住民族の役割強化

　・有形（食べ物、水、燃料、シェルター）および無形（意義のある場所や精神的な場所）のサイトや資源への継続的なアクセス・利用の保障

　・地元コミュニティや先住民族の言語、知識システム、慣習、価値、世界観といった独自文化の尊重や継承支援

**E.8 ネットワーク活動**

ジオパークは、ネットワークを通して他のジオパークと協力し合います。ネットワーク活動は、ジオパークの主な特徴の１つです。共に取組み、互いに学び、貴重な経験を共有し合い、異なるコミュニティや文化への理解を深めることに貢献しています。こういった活動は、人々の心に平和を築くというユネスコの目的を達成する助けとなります。

日本ジオパークネットワーク、他のジオパークとの連携、またはその他の地域内、国内、国際協力に関する、活動の概要を述べてください。あなたのジオパークが形成したパートナーネットワーク（地域、地方レベル又は学校、大学、会社、など）について概要を述べてください。

E.9 地質鉱物資源の販売

地質鉱物資源の取引にジオパークが関与していないことを確認し記載してください。この点について、UGGpガイドラインの第 3節（vii）を参照してください。

**F.　まとめ**

4年間（2年間）の活動期間における、あなたのジオパークの全体的な状況について、まとめと結論を述べてください。